

# 民主島根

2021年  
**11.7**  
第1394号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444  
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

## 衆院比例中国の大平氏及ばず 向瀬慎一氏 島根2区 健闘

### 立憲民主 亀井亜紀子氏、議席に届かず

日本共産党は、比例代表では、前回獲得した11議席(得票440万票、得票率7.90%)から9議席(得票416万票、得票率7.26%)へと後退し、比例中国ブロックの大平喜信氏の議席を回復することができませんでした。

小選挙区では、「オール沖縄」の枠組みでたたかっていた赤嶺政賢氏が沖縄1区で勝利して8選を決め、合わせて10議席を確保しました。

今回の総選挙では、市民連合と野党4党首で20項目の野党共通政策で合意し、全国289の小選挙区のうち、214選挙区で野党が候補者を一本化した。たたかいました。

市民と野党の共闘が力を発揮し、自民党の派閥の代表や閣僚経験者などを



投票翌日、公約実現に向けた決意を訴える上代委員長ら(松江市)



比例候補で奮闘した大平(左から2人目)と(右へ)すみより氏(岡山市)



打ち破る選挙区も生まれました。島根2区で奮闘した向瀬慎一氏は14361票(得票率8.13%)を獲

### 亀井氏「消費税5%減税を」引き続き奮闘する決意語る

日本共産党は、立憲民主党と候補者を一本化するため、競合する約70の小選挙区のうち22選挙区

で候補を取り下げ、共闘勢力を一本化しました。日本共産党島根県委員会が「支持」を決定した立憲民主党の亀井亜紀子氏(写真)は、自民党の細田博之氏を激しく追い上げたものの、議席には届きませんでした。

得し、前回2017年衆院選で獲得した22938票(同12.6%)には届きませんでした。(2面に「比例得票結果」を掲載)

### 党の政策に共感と期待の声 大平、住寄の両氏が訴え

#### 大平、住寄の両氏が訴え

衆院中国ブロック比例候補として奮闘した大平喜信氏と住寄聡美氏は1日正午、JR岡山駅前ですらって宣伝し、公約実現に向けた決意を表明しました。

大平氏は、核兵器廃絶のたたかい、消費税5%への減税など、選挙戦で訴えた政策に共感と期待の声を広げたと確信している。述べ、「たたかいはこれからです。なにより、い

働の是非を問う住民投票の実現などを主張。公立病院の統廃合反対や消費税5%への引き下げなどを公約に掲げて訴えました。

亀井氏は、今後の政治活動について、すぐに動きたりたいと決意を述べました。

25日、決算特別委員会と常任委員会を開催しました。日本共産党の尾村利成、大國陽介の両県議が質疑を行いました。

### 県議会 決算特委 教員未配置、介護・国保、生活保護など 尾村・大國県議が質疑

尾村県議は教員の未配置、就学援助、生活保護制度、国保・介護保険料の未納問題などを取り上げました。医療病床問題では、地域医療構想によって県内では2013年度に9175床あった病床数(一般・療養)が、この8年間で約1200床も削減され、今日では約8000床となっている事態を指摘。自公政権はさらなる削減計画を続けており、「県民の命を守るためにも、医療・介護、保健所体制の強化こそ重要」と強調しました。

大國県議は、米価下落対策、持続化給付金の第2弾の実施などにより、コロナ危機で困難に直面している中小企業、農林水産業を支援し、地域経済を立て直すよう強く求めました。

### 鼓動

10月14日解散、19日公示―31日投票開票という解散から投票開票まで戦後最短の17日間の総選挙が終わった▼政権選択が問われる総選挙で、日本共産党は初めて立憲民主党、社民党、れいわ新撰組の4野党で市民連合と20項目の「共通政策」を結び、共産党と立憲は「政権合意」し、政権交代をめざし「選挙協力・連携」してたたかいた▼「野党共闘不発」と報じているマスコミもあるが、事実と違う。野党

で候補者を一本化した62の選挙区で与党候補に競り勝ち、神奈川県が敗北したのをはじめ、東京8区では経済担当相などを歴任した派閥の領袖の石原伸晃元幹事長が落選。自民党の閣僚や党役員経験を持つ有力議員の敗北が続出する効果をもたらした▼志位委員長は1日の記者会見で「全国各地で、たたかいの現場から心が通う共闘が取り組まれ、多くの新しい連帯の絆が広がったことも、今後に生きる大きな財産だ」と同時に、野党共闘は、特に野党が力をあわせて、共通政策、政権協力の合意という共闘の大義、共闘の魅力を様々な攻撃を打ち破って、広い国民に伝ええるという点では十分といえず、自公の補完勢力「日本維新の会」の伸長という自体を招いた一因にもなった」と表明▼日本共産党の勝利のため、多くの方々に奮闘していただきながら、比例中国ブロックの議席を奪還できず、申し訳ない結果となった。自公政治を終わらせ、新しい政治を実現するために市民と野党の共闘の他にはない。共闘の道を揺るがず、発展させ、捲土重来を必ず。(遠)